

観光事業者のための

災害時対応力向上セミナー

第3回開催のお知らせ

参加
無料

東京では首都直下地震、河川の氾濫等の自然災害や、感染症の発生など様々なリスクが想定されます。

特に昨年より、新型コロナウイルスの感染拡大により、With コロナを念頭に置いた「新しい生活様式」が提唱され、観光においても、新しい旅行スタイルのもとで様々な取組が求められています。

そこで東京都では、旅行者のより一層の安心・安全の確保を進めていくため、観光関連事業者を対象に、発災時における対応力向上を目的としたオンラインセミナーを開催いたします。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

日時

2021年2月26日(金)
14:00～16:00

対象

東京都内の観光関連事業者、
観光関連団体など

開催
方法

オンライン(V-CUBE)

定員

50団体・事業者(先着)

注:同一団体・事業者においては、代表者1名でお申し込みください。
注:後日、視聴URLのご案内メールをお送りします。
注:同一団体・事業者につき1つの視聴URLを付与し、1接続のみ視聴可能です。
URLを共有し、複数人で接続した場合も、1接続のみしか視聴できませんのでご注意ください。

プログラム

1. 主催者挨拶(東京都産業労働局観光部)

2. 基調講演

「アメリカ人から見た訪日観光旅行への期待と不安
～外国人の防災意識～」

講師: マージョリー・L・デューイ 氏
(株)コネクトワールドワイド・ジャパン 代表取締役

3. 講義

「災害時における訪日外国人対応時の『やさしい日本語』活用術」

講師: 庵 功雄 氏 一橋大学国際教育交流センター 教授

お申込み方法

下記のURLよりお申込みください。
<https://research.surece.co.jp/0226seminar>

申込〆切
2月22日
月曜日



QRコードからのアクセスも可能です。

講師の紹介

(株)コネクトワールドワイド・ジャパン 代表取締役

マージョリー・L・デューイ(Marjorie L. Dewey) 氏



観光マーケティングコンサルタントとして日本でのキャリアは30年以上。アメリカ19の州や町に加え、国際リゾートディステーション、グローバルホテルチェーン、アトラクションなどの観光客誘致レップを勤める。日本旅行業協会のアドバイザー、JAPAN VISIT USA COMMITTEE議長などを歴任。世界中に広がるネットワークを生かし、各国・地域の観光客の嗜好・ニーズ・文化に関する深い知見をもとに、マーケティングやPR戦略、訪日旅行者を迎えるにあたっての環境整備、ホスピタリティなど、きめ細やかで具体的な提案を行う。特に欧米からの観光客を対象とした観光地の分析・評価や観光資源の新たな可能性を見出す提案を得意とする。また、近畿運輸局事業のコンテンツ造成検討会、非常時における外国人旅行者の安全・安心の確保に向けた検討会や観光案内所業務についてのアドバイザーとしても貢献。

一橋大学国際教育交流センター 教授

庵 功雄 (いおり いさお) 氏



大阪府出身。大阪大学文学研究科博士課程修了(博士(文学))。大阪大学文学部助手、一橋大学留学生センター専任講師などを経て、現職。専門は、日本語教育、日本語学。主な著書は『やさしい日本語』(岩波新書 2016年)、『新しい日本語学入門(第2版)』(リエネットワーク 2012年)、『一歩進んだ日本語文法の教え方1、2』(くろしお出版 2017年、2018年)、『にほんごこれだけ! 1、2』(監修 ココ出版 2010年、2011年)など。

主催



東京都

問合せ先



株式会社
SURVEY RESEARCH CENTER CO.,LTD.

観光事業者のための災害時対応力向上セミナー運営事務局

サーベイリサーチセンター

グローバル課

佐藤、木崎